



## 施設使用誓約書

私は、施設使用をするにあたり、下記の内容を遵守することを誓約します。

### 記

- (1) 使用許可された施設以外の施設を使用しません
- (2) 使用許可証に明記された注意事項を守ります
- (3) 建物等は無断で特別な設備を施しません
- (4) 無断で、物品の販売や陳列を行いません
- (5) 掲示は係員の指示に従います
- (6) 機器・備品を持出しません
- (7) 広告類を配布するときは、あらかじめ係員の許可を受けます
- (8) 許可された施設以外で食事・飲酒をしません
- (9) 電気・ガスの使用等には細心の注意を払います
- (10) 使用にあたってのごみは持ち帰ります
- (11) 徒党を組み、又は騒音を発生させ、他の者の使用を妨害する行為を行いません
- (12) 愛知県迷惑行為防止条例に規定する行為又はこれに類する行為を行いません
- (13) 賭博行為を行いません
- (14) 犯罪行為又は犯罪をたたえ、あおり、そそのかす等、反社会的な行為を助長する行為を行いません
- (15) 爆発物、多量の発火物を所持しません
- (16) 凶器又は凶器となり得るものを所持しません
- (17) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定されている暴力団の利益になると認められる行為を行いません
- (18) 使用時間を遵守し、使用予定時間を超えて使用しません。使用時間を超えて使用した場合の追加料金の徴収に異議を唱えません
- (19) 使用許可の権利を他の団体へ転貸・譲渡しません
- (20) 下記内容に該当する場合は使用許可後にその許可を取り消されても異議を申し立てません
  - 1) 貴法人の事業に支障が生じる、又は支障が生じるおそれのある場合
  - 2) 施設を破損するおそれがある場合
  - 3) 政治団体、政治色のある団体が主催する場合
  - 4) 建学の精神に反すると思われる場合
  - 5) 施設使用料を納付しない場合
  - 6) 虚偽の申請で許可を得た場合
  - 7) 公益を害するおそれが出た場合
  - 8) やむを得ない事情で本学院が貸出し予定の施設を使用する必要性が生じた場合
  - 9) その他、貴法人がその貸出しを不相当と認めた場合

- (21) 施設の使用后、速やかに原状復帰します
- (22) 故意・過失によって施設・備品・鍵を紛失・破損した場合は、それによって生じた損害の賠償を負うことに異議申し立てを行いません
- (23) 当日の誘導業務が発生する場合は、施設使用者にて責任を持って行います
- (24) 使用許可、許可の取消し、及び使用の中止の措置により、施設使用者及びその関係者等に損害が生じる場合であっても、異議申し立てを行いません
- (25) 危機管理対応、事故及び盗難防止等への注意喚起に努め、万が一事故及び盗難等が発生した場合、全て施設使用者の責任となることに異議申し立てを行いません

年 月 日

学校法人愛知学院 使用管理責任者殿

〔法人、団体にあつては事務所所在地〕

住 所

---

〔法人、団体にあつては責任者〕

(ふりがな)

氏 名

---